

開催報告

平成 30 年度 東京都と東京都生協連との消費者教育推進協働事業 地域会場開催に向けてのキックオフ集会

-開催地域-
荒川区
狛江市
小平市

開催日時：2018年7月25日(水)
10:30~12:30
開催場所：東京都生協連会館3階会議室
参加実績：合計25名
生協関係9名・行政7名・
連絡会メンバー等7名・
東京都生協連2名
主催団体：東京都生協連消費者行政連絡会

～司会～
パルシステム東京
村島 伊津子さん



～開会あいさつ～
東京都生協連 秋山専務理事



2009年にスタートし、地域会場開催としては今年で7年目となる東京都と東京都生協連の協働事業は、毎年各地域行政や消費生活センター、消費者団体など多くの団体の協力によって続けられています。今年度開催が決定した3つの自治体でも多くの団体の皆様のご協力をお願いします。

～プログラム～

10:30	開会
	開会あいさつ
10:35	東京都と東京都生協連の 消費者教育推進協働事業について
10:45	平成29年度の取り組み報告 〈昭島市・台東区・江東区〉
11:10	新演目お披露目タイム
11:30	グループワーク
12:20	グループ発表
12:30	終了

～東京都と東京都生協連の
消費者教育推進協働事業について～

- ◆2018年度のテーマ：高齢者の消費者被害防止
- ◆目的
 - ・高齢者の消費者被害防止につながる取り組みをすすめる。
 - ・消費者団体相互、消費者団体と消費者行政との連携を深める。
 - ・地域の現状を知るとともに、地域にある消費者センターの存在やその役割について理解を深める。
- ◆実施期間 平成30年11月～平成31年3月初旬ごろまで
- ◆参加対象
 - ・開催自治体の高齢者や家族など身近にいる人や地域住民として消費者被害防止のために行動したいと思っている人。
 - ・生協組合員・消費者団体関係者・都民。
- ◆運営体制 地域ごとに実行委員会を立ち上げ、事務局は東京都生協連が担う。

昨年の開催報告

★地域をよく知る実行委員会メンバーならではのアイデアで構成された多彩なプログラム構成。

★伝えたい人に届けられた広報戦略。

★落語を通して、笑って楽しみながら知る詐欺の手口。

2017年度開催の特徴

成年後見人制度についての話(社協)、消費生活サポーター、生協組合員の寸劇、地元警察からの話、ご当地体操、地元コーラスグループ など。

チラシに「回覧」枠を作り広く配布。老人クラブ連合会の協力。消費者団体、生協のひろい声かけ。区報、消費者センター通信。

感想をお聞きしました!

人集めが難しかったが、当日施設を訪れた人への声掛けが参加につながった。

(台東区 東田由美子さん)



この協働事業を通して団体とおしのつながりが深まった。寸劇を多くの人に観ながら観てもらえてうれしかった。

(昭島市 杉田佳寿子さん)

新ネタ紹介タイム

遊び歌作家、歌のおにいさんであり、生協でのイベントなどでおなじみのやっしーさん。最近では、子どもに限らず高齢者を相手に歌に合わせた手遊び企画を実施するなど多方面で活躍されています。この日は、やっしーさんにとっても新たなジャンル「消費者被害防止」の新曲『いややで笑顔』を披露していただきました。軽快な音楽に合わせて188を体で表現し、終わった後には誰もが相談窓口の188の番号が記憶に残るとても素敵な曲でした。今年度の開催地のどこかで歌われるかもしれません!



開催地域ごとのグループワーク

荒川区

- 高齢者向け地域の被害についての話。
- ころばん体操、ばんざい体操、あらみん体操(いずれも荒川区オリジナル)。
- 参加型の寸劇。 など

こんな内容で開催したい!!

狛江市

- 落語(立川平林さん)。
- 消費生活センター相談員の話とクイズ。
- ちょこっと体操。 など

小平市

- 相談員、警察など地域の状況がわかる人の話。
- クイズ。
- 体操:コダケン体操(小平健康体操)、高齢者向け生きらく体操。
- 医療生協の健康に関わる話。 など

実行委員会さながらのグループワークでは、地域から被害をなくすためにひとりでも多くの人に参加してもらうには内容だけでなくどんな場所が集まりやすいか、そして何か工夫できることはないか、など活発に意見を出し合いました。